

令和8年度 高冷地水稻生育速報(第3報)

岐阜県中山間農業研究所

1. 生育概況(6月30日調査)

調査日	年度	草 丈 (cm)		茎 数 (本/㎡)		葉 色				葉 齢		幼穂長 (cm)
						葉色板		SPAD値				
たかやまもち	本年	52.6	(104%)	542	(104%)	4.6	(+0.3)	40.6	(+1.7)	9.4	(-0.7)	0.2
	前年	57.2		446		4.3		39.7		9.9		
	平年	50.4		521		4.3		38.9		10.1		
あきたこまち	本年	50.9	(99%)	513	(104%)	4.6	(+0.1)	44.4	(+2.2)	9.2	(-1.0)	0.1
	前年	57.3		420		4.4		42.4		9.4		
	平年	51.3		495		4.5		42.2		10.2		
ひだほまれ	本年	53.3	(99%)	364	(90%)	4.6	(+0.5)	41.3	(+2.5)	9.6	(-0.7)	-
	前年	57.6		291		3.8		37.9		9.8		
	平年	53.8		404		4.1		38.8		10.3		
ひとめぼれ	本年	49.6	(100%)	636	(116%)	4.5	(+0.2)	40.9	(+0.8)	9.4	(-0.5)	-
	前年	55.9		466		3.9		38.8		9.4		
	平年	49.4		551		4.3		40.1		9.9		
コシヒカリ	本年	52.7	(101%)	696	(130%)	4.6	(+0.4)	40.9	(+1.5)	9.3	(-0.6)	-
	前年	55.5		486		4.0		39.5		9.4		
	平年	52.3		536		4.2		39.4		9.9		

栽培条件: 移植5月15日 栽植密度22.2株/㎡ 1株4本稚苗移植 基肥N=0.5kg/a

平 年 値 : 過去5年間(R3年～R7年)の平均値
()内の数値は対平年値

2. 気象状況と当面の管理

1)気象概況

6月16～30日の日平均気温は平年より高く、日照時間は平年より多かった。

2)生育概況

生育は草丈は平年並で、茎数は平年並～多い。SPAD値は平年よりやや高い。葉齢は平年より遅い。

「たかやまもち」、「あきたこまち」は幼穂が確認され、0.1～0.2cm(7月1日時点)であった。今後の天気にも左右されるが、これらの品種の出穂期は7月21～22日頃と推測される。

○「たかやまもち」出穂期 ○「あきたこまち」出穂期

昨年:7月22日

昨年:7月22日

平年:7月23日

平年:7月24日

3)病害虫等の発生状況

イネミズゾウムシ、イネゾウムシの発生が確認された。発生密度の高い無防除のほ場においては発生状況に合わせ防除を検討する。

4)今後の管理

「中干し」は生育促進、土壌中のガス抜きの効果がある。また、秋作業を楽にするためにも6月末～7月上旬までに実施するようにする(中干し開始の目安は、「コシヒカリ」では茎数20本/株)。中干し後は間断灌水を行う。また、健全な生育のため7月上旬までにケイ酸カリを施用する。幼穂長を確認し、穂肥を施用する(コシヒカリは幼穂長1cm,出穂18日前)。

令和8年(2026年)の気象図

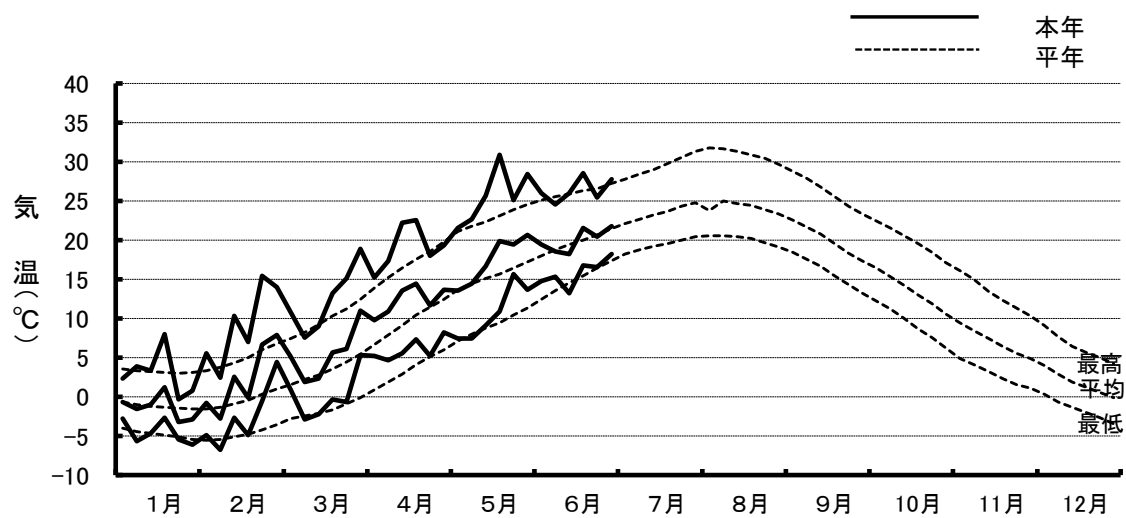


図1 本年度の半旬別気温の推移(高山市)

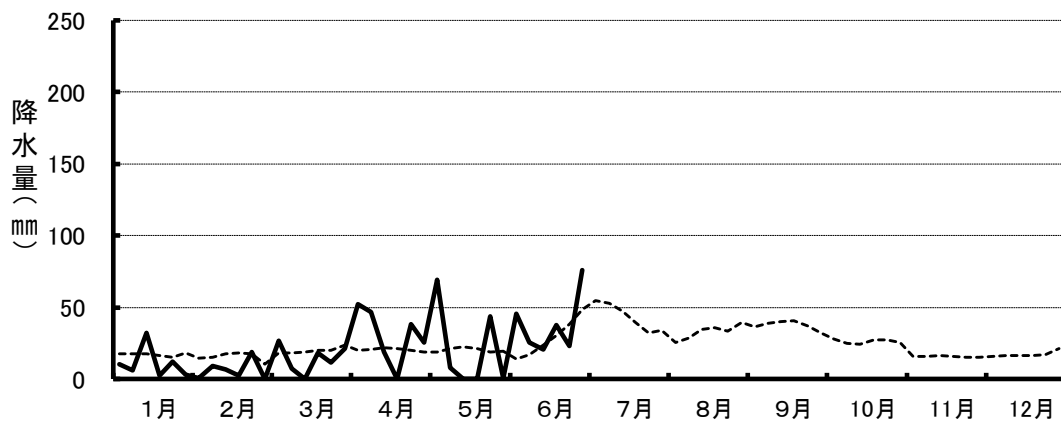


図2 本年度の半旬別降水量の推移(高山市)

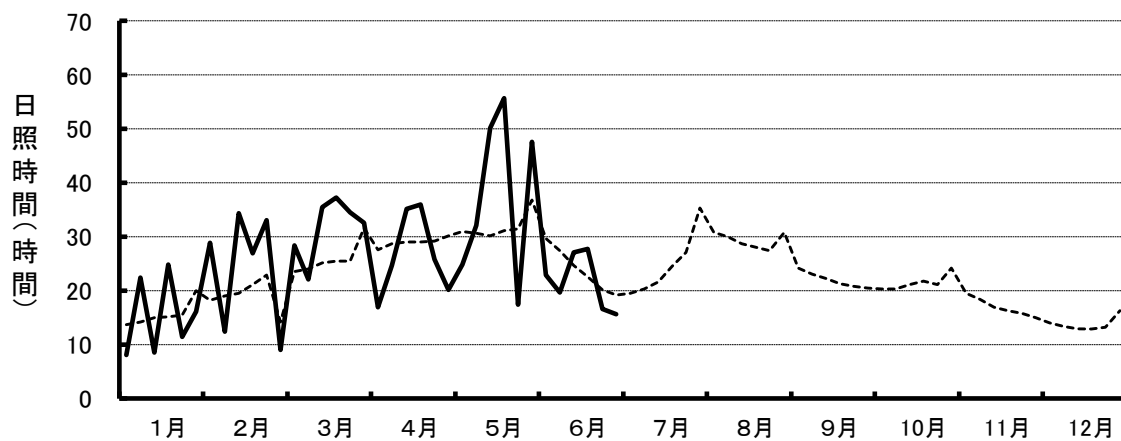


図3 本年度の半旬別日照時間の推移(高山市)

データ: 高山特別地域気象観測所